



令和6年2月号

令和6年1月26日

園だより

認定こども園 うさぎ 宇佐崎保育園

子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだり、季節を感じながら過ごしています。今年度も残すところ二カ月を切りました。

子どもたちとの一日一日をますます大切に過ごしていきたいと思ひます。

【今月の保育目標】

- ・和合（わごう）「なかよくします」

2月の行事予定／今後の予定

2日（金）豆まき	1日（木）白浜小体験入学
3日（土）新入園児面接	6日（火）、20日（火）スイミング
7日（水）予行演習	8日（木）英語
17日（土）音楽発表会	21日（水）、22日（木）エアポリン
19日（月）写真	28日（水）体操

（発表会当日と同じ衣装で登園してください。）

（※ 涅槃会（ねはんえ））

サーラ（沙羅双樹）木の下で、おしゃかさまが静かな永遠の眠りにつかれた、おしゃかさまの命日です。

音楽発表会について

2月17日（土）に予定している音楽発表会は、下記のように3部制で行います。詳細は後日お知らせしますが、一家族二名の人数制限をさせていただきますので宜しくお願い致します。

- 1部 本園（すみれ・れんげ・たんぽ・ちゅうりっぷ・もも）
- 2部 4歳児（ひまわり・こすもす）
- 3部 5歳児（ほし・しかり）

保育園での日常



今回は保育園での日常について、エアポリンの時間を取り上げたいと思ひます。マットを使った運動や跳び箱を通じて、子どもたちは、少しずつ体力をつけていきます。「跳び箱飛べた！」「でんぐり返しが楽しい！」など、エアポリンの時間は、いつも子どもたちの元気な声が響いています♪



園長先生のおはなし



「なかよくします」…和合（わごう）

新しい年を心穏やかに迎え、これから始まる一年に明るい希望を持って気持ちよくスタートを切ろうと思っていた矢先、能登半島地方での震災と津波、そして羽田空港での事故と日本国中を一瞬のうちに震撼させる出来事がありました。国を挙げての救援活動や様々な対策の行われている中、地道にその一つ一つに回復に向けて努力されていることでもあります。様々な人同士の助け合いのもと一日も早い復旧をただただ願うばかりです。

さて、今月の目標は和合「わごう（なかよくします）」です。仏教において和合とは「水と牛乳が混ざり合うように、違う性質の液体を混ぜても見事に同じものになる」というたとえで表現されており、様々な個性を持つ人同士と一緒に生活するうえで、一つになって調和することが大切であることを言っています。これを子ども達の普段の生活に置き換えてみると、例えば子ども同士のけんかは、視点を変えたとお互いの立場に立って考えるきっかけになりますし、またお友達と一緒に遊ぶ中で互いに協力しあって一つのことを成し遂げるよろこびや、ルールを守ることの大切さ、更には相手のことを思いやり自己を抑制して仲間意識を高めるなど、集団生活を営む中で調和の心は自然と育まれていきます。

これに対して保育者の立場からは、子ども同士のやり取りの中に助言者としてかかわるようにし、「仲良くすることの大切さ」を子どもたちと一緒に考えていただきたいと思います。そうすることで子どもたちの仲間意識が一層高まり、お友達の輪がどんどん大きくなっていくことでしょう。今月も宜しくお願い致します。

